

地域とつながり、安心した生活と次の一歩を支えます

あまてらすきたくまHUB通信

私たちは、**医療的視点**を大切にしながら、

生活リズムの安定 **体調管理** **社会とのつながりづくり** を

支援する訪問看護ステーションです。

支援内容

生活リズムを整え、 体調管理を行う看護支援

日中活動・睡眠・服薬状況などを一緒に確認し、無理のない生活習慣づくりを支援します。

引きこもり状態からの一歩をサポート

外出や人との関わりに不安がある方にも、段階的に関わりを持ち、就労や地域・外部とのつながりにつなげます。

医療機関・関係機関との連携

精神科病院、主治医、相談支援専門員、放課後等デイサービス等と連携し、情報共有を大切にした支援を行います。

服薬・薬剤管理のサポート

服薬確認、副作用の観察、自己管理に向けた支援を行います。

24時間対応可能

緊急時や不安が強い時も、安心してご相談いただける体制を整えています。

当ステーションの特徴

アロマトリートメントを活用した看護ケア

リラクゼーションを目的としたアロマトリートメントを取り入れ、**不安の軽減、緊張緩和、睡眠環境の改善**など、心身両面からのケアを行います。

具体的な事例は裏面へ

事例 1

身体の痛みから 抑うつ状態となっていた方への支援

慢性的な身体の痛みにより気分の落ち込みが強く、生活意欲の低下や他者との関わりを避ける状態がみられた方に対し、訪問看護による体調観察と併せてアロマトリートメントを用いた看護ケアを実施。

痛みの自覚症状が軽減し、表情や会話量にも変化が見られるようになりました。

継続的な関わりの中で信頼関係が構築され、徐々に日常生活動作や生活リズムへの支援が可能となり、生活全般のサポートにつなげることができました。

事例 2

人間関係のストレスにより 引きこもり傾向にあった方への支援

対人関係のストレスを背景に外出機会が減少し、引きこもり傾向が見られていた方に対して、訪問看護師とリハビリスタッフが連携し支援を行いました。

身体状況に合わせた運動療法と、不安や緊張を和らげる目的でアロマを用いたリラクゼーションケアを併用。

無理のないペースで関わることで、身体活動量の向上とともに気分の安定が見られ、徐々に外部との関わりを持つ意欲につながりました。

こんな方のご相談を
お受けしています

- 不登校・引きこもり状態が続いている方
- 生活リズムの乱れや体調不良がある方
- 医療的フォローが必要だが通院が難しい方
- 就労や社会参加に向けた支援が必要な方

相談受付窓口：090-9958-6700(担当者携帯)

お気軽にご相談ください！

 あまてらす きたくま
訪問看護ステーション

〒860-0086 熊本市北区打越町39-33
TEL:096-274-0844 FAX: 096-274-2225



訪問エリア
熊本市北区
合志市